

『生命のがん教育講演』

11月20日(木)に北部医療センター外科医 永藪様とがん教育推進メッセンジャー 今井様による「生命のがん教育」講演を1年生対象に実施しました。

講演では、がんについての正しい知識や予防のために健康的な生活習慣を送ること、定期的に健康診断を受けることの大切さについてなど話をしていただきました。

○生徒の感想

- ・がん検診はなるべく早く行った方がいいと思ったし、はやく行った方が治りやすい場合があるとも学んだ。
- ・2人に1人ががんになると知った。他の病気に比べてかなり高い確率だと思った。生活習慣を見直そうと思った。
- ・日本人のがんが増えているのは、日本人の食事や生活習慣が欧米化してきているためだと知った。
- ・がんは2人に1人になるという確率に驚いたし、早期発見したいのに、自覚症状がステージが進まないと気づきづらいということに驚いた。がんを予防するためにも、検診には行っておき、なってしまってもリハビリをして人生を楽しくしていきたい。
- ・今日の授業で学んだことを家族にも伝え、定期健診に病院に行って長く生きられるようにしてほしいと思った。また、自分自身も今回の授業を活かして、がんになる前に定期的に病院に行こうと思った。
- ・自分や大切な人が病気にならないようにがんについて知ることができた。健康や生活習慣病についてなど伝えていきたいと思ったし、病気についてもっと気を付けたいと思った。

